

弔文

この度は戴逸先生ご逝去の報に接し、満族史研究会の会員一同驚きとともに深い悲しみの中におります。

戴逸先生は、清史・満族研究の偉大な先達であり、日本の研究者が先生のご研究からいただいた知識は量り知れないものがあります。我が国の清史・満族研究者で戴逸先生のご研究を参照しない者はおりません。

また、満族史研究会の会員の多くは戴逸先生ならびに先生が創設された中国人民大学清史研究所のお世話になっており、中国で清史研究を行うにあたって多大なご援助をいただきました。また、私をはじめ多くの弊会会員が清史研究所の兼職教授として学ぶ機会も与えていただきました。先生のご厚情にこころより感謝いたします。

私個人のことでありますが、先般清史研究所創設40周年の会にご招待いただき、戴逸先生と親しくお目にかかる機会をいただきました。久しぶりにお目にかかった先生は大変お元気で、私の近況等をご心配をいただいたことが昨日のように思い出されます。私にとりまして、先生は偉大な研究者であるとともに優しい慈父のような存在です。

ここに謹んで戴逸先生のご冥福をお祈りするとともに、戴逸先生におかれましては、どうか天上より我々の研究をお導きいただきたくお願いいたします。

2024年1月27日

日本満族史研究会会長 加藤直人

唁函

惊悉戴逸先生不幸辞世，我日本满族史研究会全体成员深感悲痛。

戴逸先生是清史、满族史研究的伟大先驱者，日本学界从戴先生的研究中所获得的教益不可计量，凡治清史满族史者，都将先生的著述作为必读之书。

与此同时，我研究会与戴先生创立的中国人民大学清史研究所也长期保持良好的学术关系，在研究活动上得到有力帮助。蒙戴先生厚爱，我及多位同仁亦曾受聘为清史研究所客座教授，得到了与中国学者切磋交流的宝贵机会。

2018年，值清史研究所创立四十周年纪念之际，我有幸获邀赴庆典盛会，时隔多年又得以见到戴先生。先生精神矍铄，与我亲切交谈，让我倍感伟大学者对晚辈后学的慈祥 and 关怀。往事历历，难以忘怀。

在此请允许我表达对戴逸先生最深切的悼念。请戴先生在天国继续指导我们的学术之路。

戴逸先生千古！

日本满族史研究会会长
加藤直人
2024年1月27日